

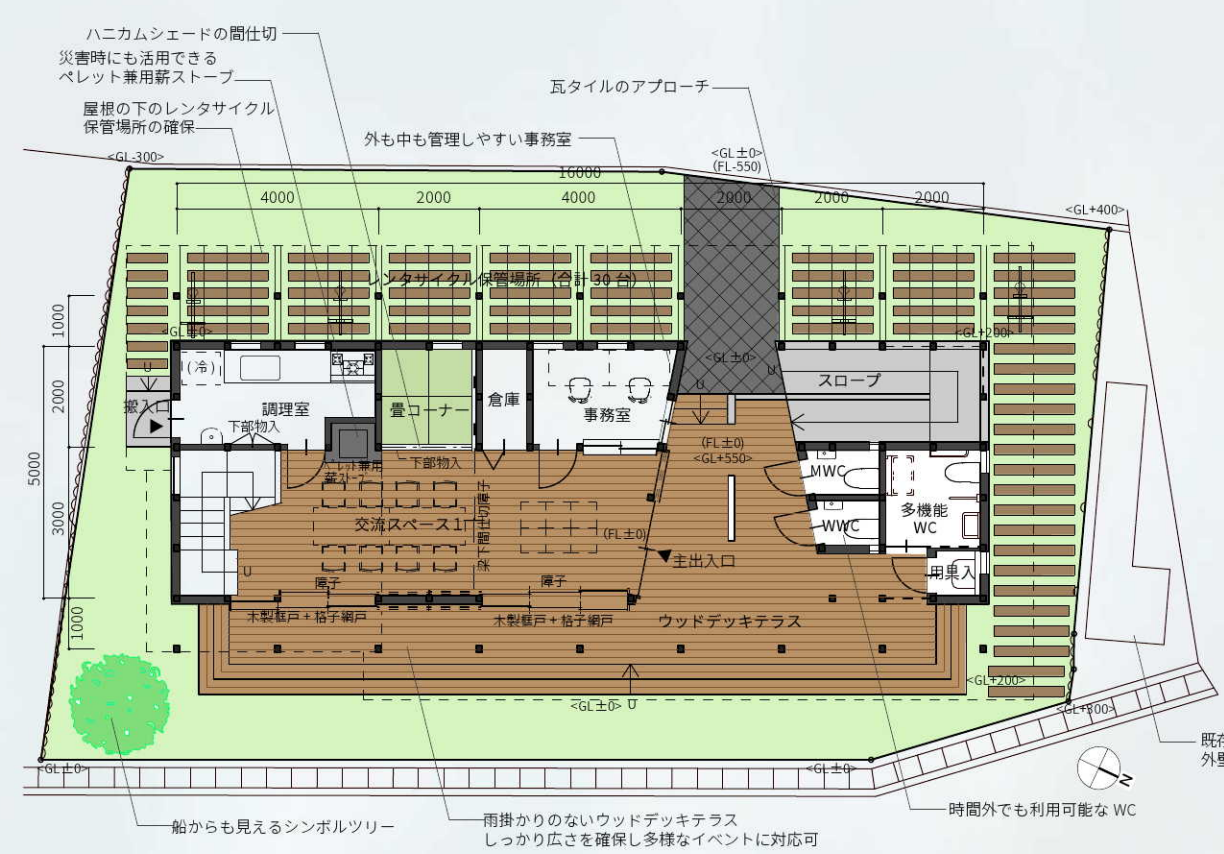
大島交流拠点（仮称）デザイン設計
 しまの **き** づかいリビング



海側道路より

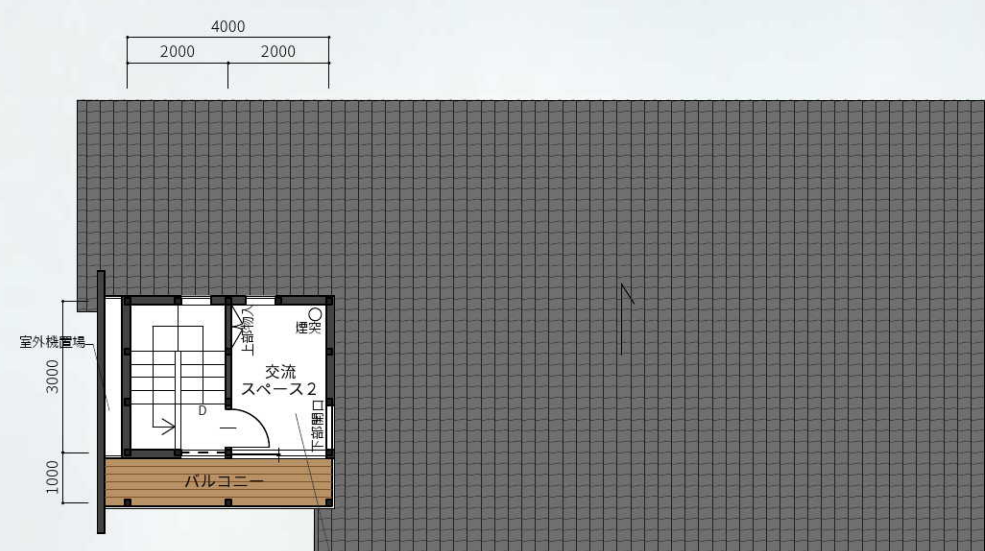


山側道路より

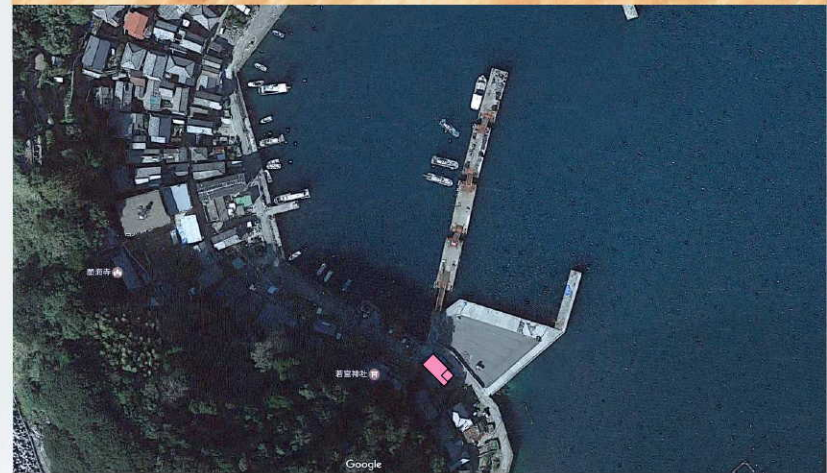
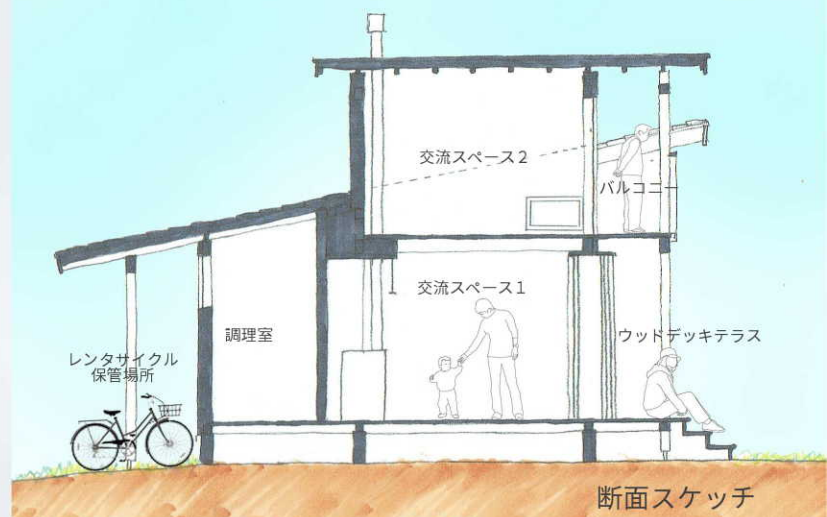


1階平面図 S=1:150

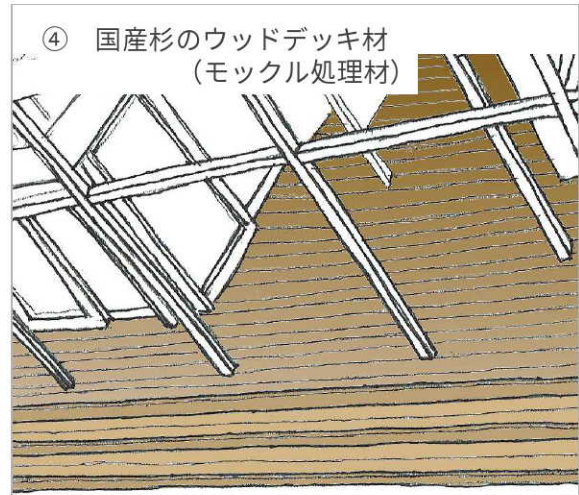
1階床面積：55.30㎡（ピロティー部分含まず）
 2階床面積：12.00㎡
 合計床面積：67.30㎡



2階平面図 S=1:150



木 づかい いろいろ

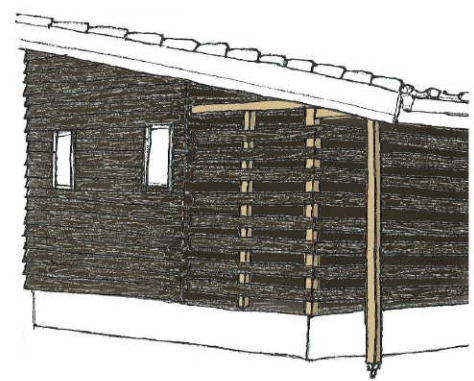


周辺への **気** づかい

人への **気** づかい

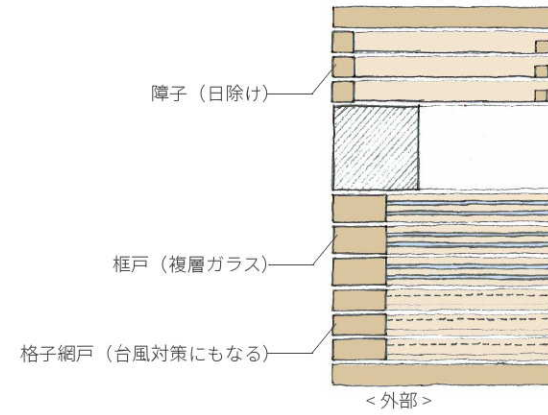
環境への **気** づかい

① 外壁：焼杉板貼り、ルーバー材

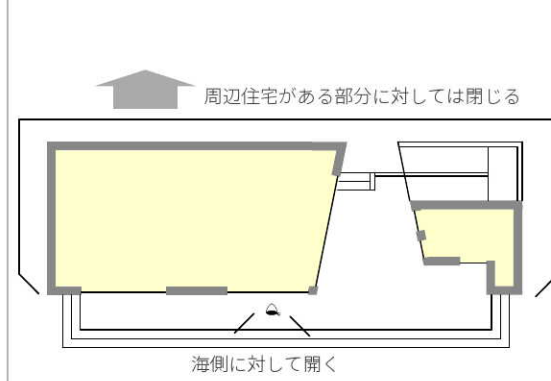


外壁は塩害にも強いとされている焼杉板を使用

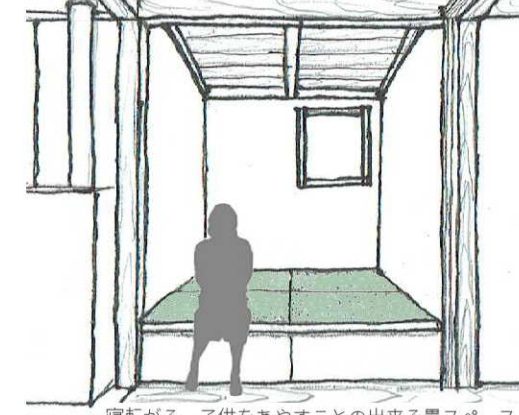
⑤ 杉材の建具



① 周辺環境に応じた開き方をする



① くつろげるのスペースの確保



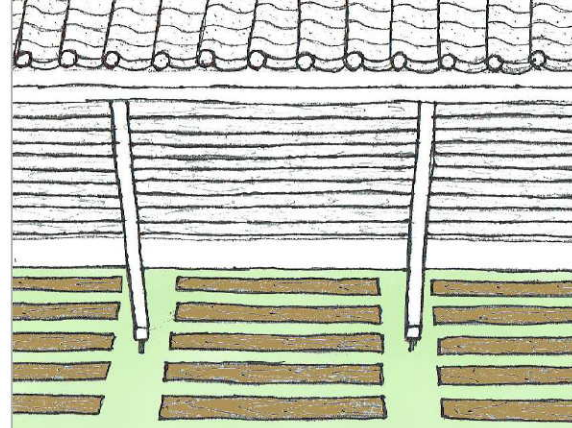
① 風が抜けるデザイン



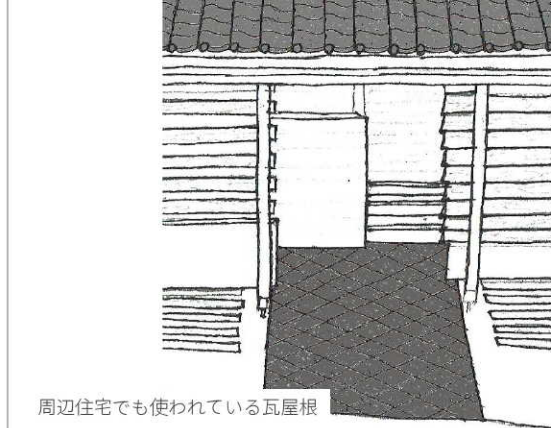
② 県産材杉・桧の構造材



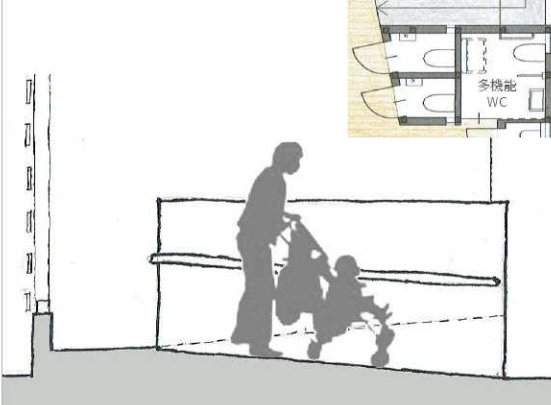
⑥ レンタサイクル保管場所の国産杉枕木



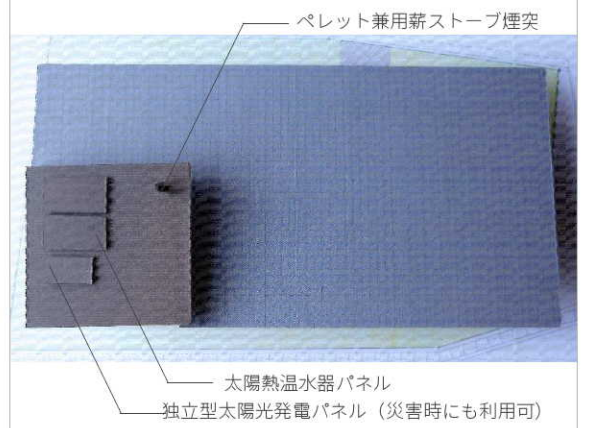
② 菊間瓦の屋根と瓦タイルのアプローチ



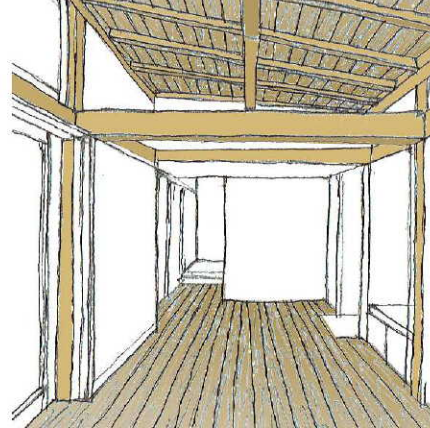
② 多様な人たちへの対応
スロープと多機能 WC



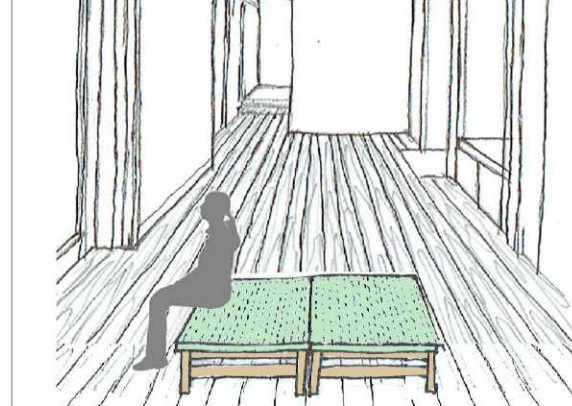
② 自然の恵みの利用



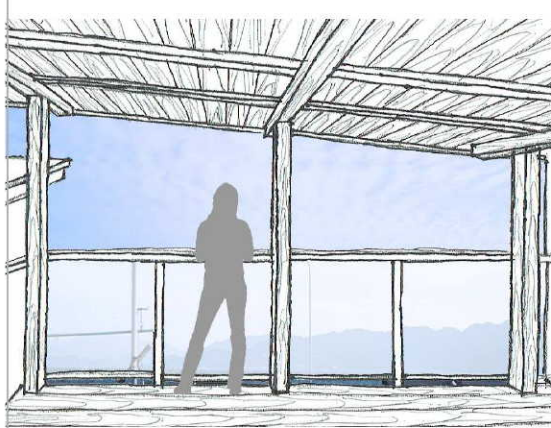
③ 杉の野地板、床材



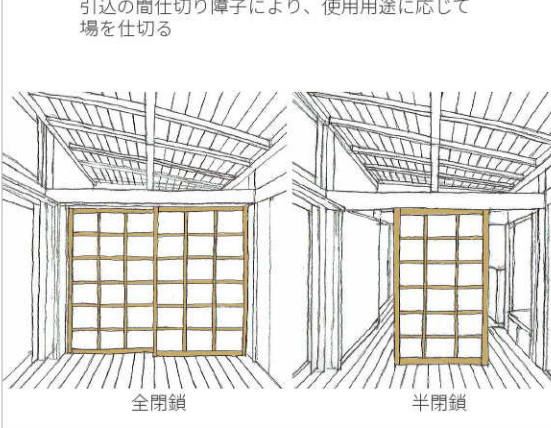
⑦ 桧材、国産い草畳表を使用した家具
連結させると畳ベッドにもなる



③ 海を眺望できる2階バルコニー



③ 使用用途に対応出来るスペース



県産の杉・桧材を使う「木」づかいが、安らぐことのできる空間をつくる人への「気」づかいに繋がったり、森林の整備、環境への「気」づかいに繋がったり等それぞれの「き」づかいが相互に作用する。そして相互の作用によりこの島の住民と観光客をつなぐ、しまの「リビング」のようなほっと出来る、人々をやさしく迎え入れる場をつくりだす。